

コード	10302
作成年度	26年度

基本事業評価表

基本事業名称	安全で快適な道路整備
--------	------------

総合計画の位置付け	
政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進
施策名称	しまを支える交通基盤づくり

課コード	118	関係課名
主管課名	土木課	

基本事業の目的

歩道の整備や交通安全施設の設置と共に、道路の拡幅、舗装等の整備を行い安全な道づくりにより、便利で安全な住民生活と円滑な経済活動の確保及び住民福祉の向上を図る。

基本事業の成果

成果指標名称 1	町道の改良率（車輛交通可能区間）	成果指標名称 2	歩道の設置延長（町道）
成果指標の積算根拠	改良済道路延長 ÷ 道路総延長	成果指標の積算根拠	整備済道路延長 ÷ 歩道整備計画総延長
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	平成26年度
目標達成数値	67.3 %	目標達成数値	8,884 m

年 度				22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
成果指標 1	目標 A	単位	%	54	57	61	64	67
	実績 B		%	51	63	64	64	-
	達成率 B/A		%	93.9	110.3	104.9	100.2	
成果指標 2	目標 A	単位	m	7,450	7,802	8,162	8,523	8,884
	実績 B		m	7,148	7,303	7,517	7,709	-
	達成率 B/A		%	95.9	93.6	92.1	90.4	

1次評価	現状	財政が厳しい中ではあるが、道路の改良は計画的に執行されている。しかし、未改良路線も多く、事業を施行するうえで、多額の事業費が必要となる。
	課題	事業を施行するうえで、多額の事業費が必要となる。また、所有権移転登記が難しいものや、利用率、経済効果の低い道路の計画が残っている。
	改善	用地の取得等がスムーズな路線を計画的に整備していくとともに、利用率、経済効果等を検討し、事業の中止や廃止、コスト縮減等の見直しを行い合理化を図る。
2次評価	生活道路空間に対する安全性、快適性、防災・防犯など住民の要求が多様化している中、限られた財源をより有効で効率的かつ効果的に活用した選択と集中による重点的な事業実施に向け、「福祉のまちづくり」を考慮した検討など関係課と協議し、景観等にも配慮すること。	
3次評価 住民等の意見		
町の対応		

※3次評価は、住民等の意見があった場合にのみ、再度公表するものとする。

◆基本事業を構成する評価対象事業◆

番号	評価コード	評価対象事業名称	担当課	平成25年度 直接事業費	評価の方向性
1	103020101	町道冷水部落内線新設事業	土木課	19,967千円	(途中) このまま事業を継続
2	103020102	町道中ノ浦1・2号線改良事業	土木課	9,800千円	(途中) 事業費を見直して継続
3	103020103	町道川向小河原線新設事業	土木課	9,765千円	(途中) このまま事業を継続
4	103020104	町道曽根泊崎線新設事業	土木課	6,000千円	(途中) このまま事業を継続
5	103020105	町道神ノ浦佐野原線改良事業	土木課	19,909千円	(途中) 事業費を見直して継続
6	103020106	町道浜ノ浦飯ノ瀬戸線改良事業	土木課	19,488千円	(途中) 事業費を見直して継続
7	103020107	町道七目8号線改良事業	土木課	5,784千円	(途中) このまま事業を継続
8	103020109	町道今里部落内1号線改良事業	土木課	9,415千円	(途中) このまま事業を継続
9	103020110	町道有川7号線改良事業	土木課	1,448千円	(事後) 平成25年度で事業完了
10	103020111	町道小浜部落内2号線新設事業	土木課	6,953千円	(途中) このまま事業を継続
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
基本事業を構成する評価対象事業の合計事業費				108,529千円	